取扱説明書

i2353

www.aoc.com

©2011 AOC. All Rights Reserved.

安全について 4
本書について 4
電源 5
セットアップ 6
お手入れ 8
その他 9
セットアップ 10
標準配置 10
ベーススタンドの取付け 11
画面の角度調整 12
モニターを接続する 13
壁掛用アームの取付け 14
モニターの調整 15
推奨解像度の設定 15
Windows Vista 15
Windows XP 17
Windows ME/2000 18
ショートカットボタン 19
OSD の設定 21
輝度 22
画像設定 24
色温度 26
写真ブースト 28
OSD 設定 30
その他 32
終了 34
LED インジケータ 34
ドライバ 35
モニタードライバ 35
Windows 35
Windows ME の場合 35
Windows XP 36
Windows Vista 39
Windows 7 の場合 41
i-Menu 46
e-Saver 47
Screen+ 48
トラブルシューティング 49

一般仕様 51
プリセット表示モード 52
ピンの割当て 53
プラグ＆プレイ 54
安全規格情報 55
米国連邦通信委員会(FCC)の安全に関する注意事項 55
WEEE 声明文 56
日本向け材料含有率基準準拠宣言 57

安全について

本書について

ここでは、本書の表記のしかたについて説明します。

メモ、注意、警告

本書を通じて、一部の文が記号とともに太字または斜体表示の文字を使って表示されています。それらのテキストブロックはメモ、注意、警告に区分して説明しています。

メモ: 「メモ」は、コンピュータ システムの使用に役立つような重要な情報を提供します。

注意: 「注意」は、ハードウェアに損害を与えたり、データを失ったりする可能性があることを指摘し、どのように防止するかを説明しています。

警告: 「警告」は、重傷などに結びつく可能性があることを指摘し、どのように防止するかを説明しています。

一部の警告表示は、これら以外の形式で表示され、また記号を伴わずに表示される場合もあります。そのようなことは、関連機関より専門的な警告の表示方法が示されます。

電源

モニターは、ラベル上に記載されている電力のタイプだけを使ってご使用ください。ご家庭で供給される電力のタイプがわからないときは、販売店または地元の電力会社にお問い合わせください。

落雷時や長期にわたって使用する予定がないときは、プラグをコンセントから抜き取ってください。電力の異常供給によるモニターの故障防止につながります。電源コードや延長コードに過重負荷を与えないでください。

過重負荷は、火災や感電を引き起こすおそれがあります。

安全のため、モニターは UL 認証を受けたコンピュータに接続することをお勧めします。それらのコンピュータのコンセントは正確に配置され、かつ 100 - 240V AC, Min. 5A のように表示されたものに接続してください。

コンセントは、モニターの近くで簡単に手の届く位置が理想です。

UL、CSA の認証受けた電源変圧器（外付け電源アダプタ製品のみ)以外のものを使用しないでください。

Manufacturers:

1) TPV ELECTRONICS(FUJIAN) CO., LTD model : ADPC1245

セットアップ

モニターはぐらつく台車の上や、台または机など不安定な場所に置かないでください。モニターが落下してけがの原因となり、重大な損害を引き起こす可能性があります。キャスター付き置き台またはスタンドについては、メーカーが推奨したもの、または本製品と一緒に販売されているものだけをお使いください。本機を壁またはラックに取付けするときには、メーカー認定済みの取付け金具を使用し、金具の取扱説明書に従って、取り付けてください。

モニターのスロットに異物を押し込まないでください。回路部の故障により火災や感電を引き起こすおそれがあります。モニターに液体をこぼさないでください。

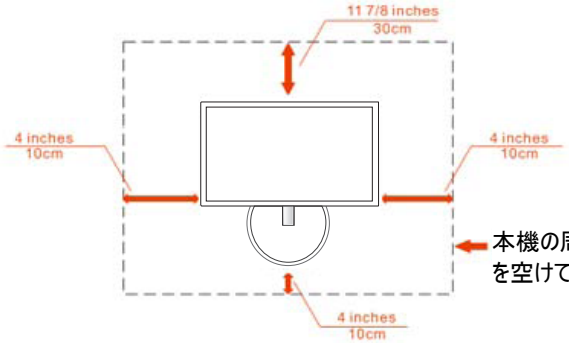
製品の液晶部分を床面に置かないでください。

モニターを壁面や棚に取り付ける場合、メーカーにより承認されたアームを用意し、アームの説明書に従ってご使用ください。

下の図のように、モニターのまわりはにいくらかの空間を残してください。風通しが悪いと、過熱により、火災、故障の原因となります。

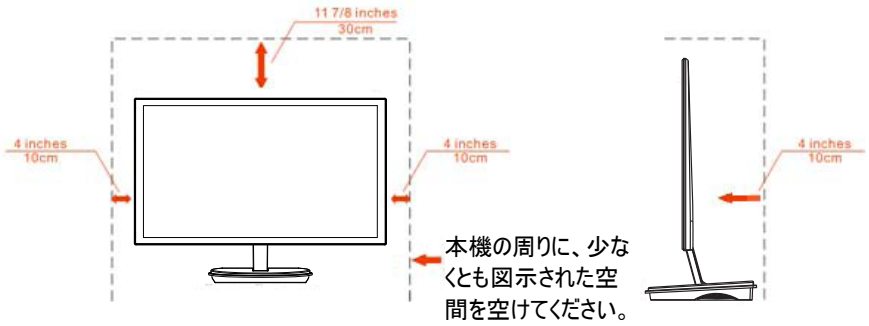
モニターを壁面やスタンドに取り付けて使用する場合、モニターの推奨通気位置について下の図を参照してください。

壁掛け金具使用時



本機の周りに、少なくとも図示された空間を空けてください。

スタンド使用時

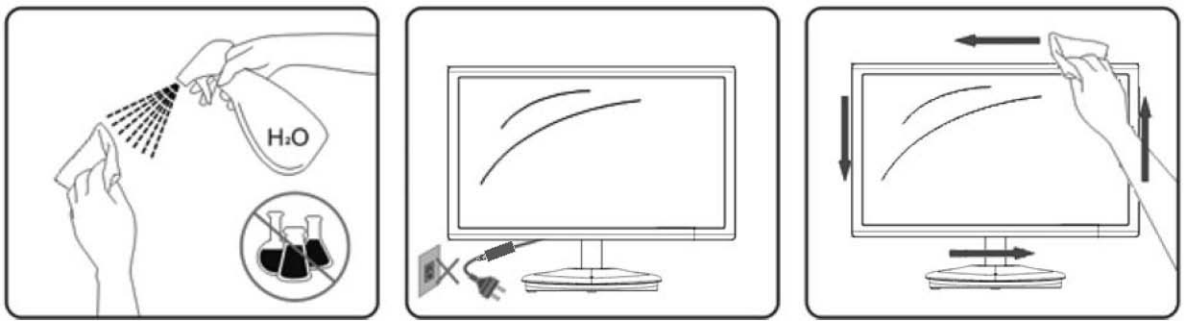

11 7/8 inches
30cm
4 inches
10cm
4 inches
10cm
4 inches
10cm
本機の周りに、少なくとも図示された空間を空けてください。

お手入れ

本機の外観を購入時の状態のまま維持するため、定期的に柔らかい布で軽く拭いて下さい。特に汚れがひどいときは、柔らかい布を水で薄めた中性洗剤に浸し、よく絞ってから汚れをふき取ってください。腐食性を帯びる洗剤等、中性洗剤以外の洗剤を使用しないでください。ケーシングに損傷をあたえる原因となります。

⚠ 溶剤類や水滴等が、液晶ディスプレイ内部に浸入されますと、液晶パネル内部素子を破壊する恐れがありますので、ご注意ください。

⚠ 本体を掃除されるときは、電源コードを予めコンセントから抜取ってください。



その他

本体から異常な臭い、音、煙が発生したときは、電源プラグの接続を「すぐに」取り外し、サービス センターにご連絡ください。

本機の通気口がテーブルやカーテンによって遮断されていないことをお確かめください。

湿度の高い場所や高圧環境では本機を使用しないでください。

モニターの動作中や運搬中に、モニターを叩いたり、落としたりしないでください。

セットアップ

モニター

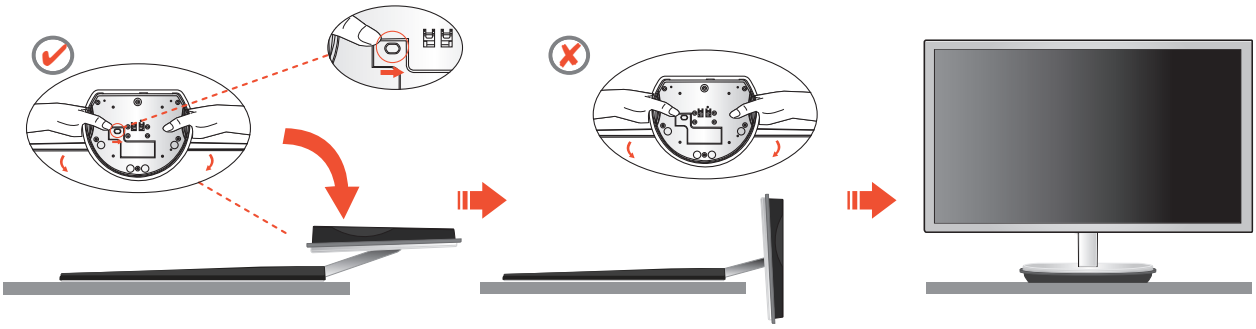
CD-ROM	アダプター	HDMI信号ケーブル	音声ケーブル
電源コード	D-Subアナログ 信号ケーブル	HDMI⇔DVI変換ケーブル	製品保証書 OSD機能説明書

★一部の国や地域によって、信号ケーブル（アナログ、DVI、USB、音声、および HDMI ケーブル）の一部が同梱されていない場合があります。詳しくは、お近くの販売店または AOC の各支店にお問い合わせください。

ベーススタンドの取付け

以下の手順に従って、ベーススタンドを取り付けてください。

取付け:



a. 本機を安定な(机など)表面に置いてください。

b. 本機のベーススタンドを手でしっかり持ってください。

c. 上の図に示すように、安全ロックを右に切り換えて、手で本機のベーススタンドを折り畳みます。

d. 本機のベーススタンドを折り畳み始めた後、安全ロックは解除されます。(注意:安全ロックを確実にロックさせるため、カチッと音がするまで、本機のベーススタンドをスタンド位置に折り畳みながら、はめ込んでください。)。

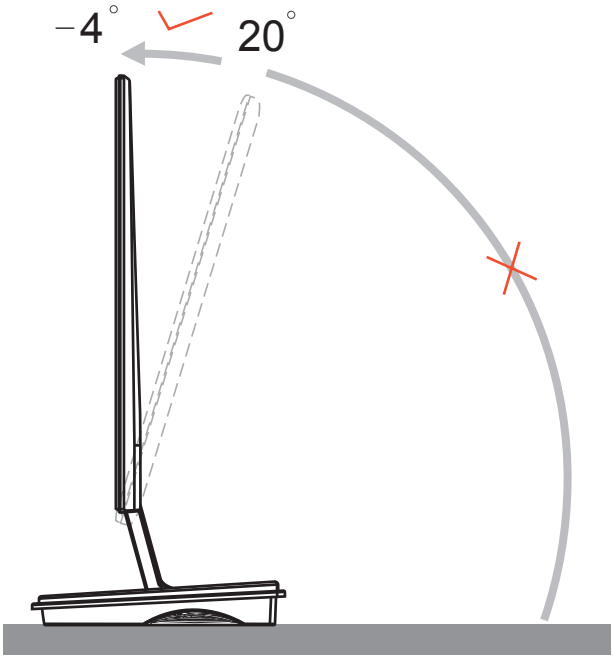
e. 本機を直立状態に置いてください。

画面の角度調整

最適な表示をお楽しみいただくため、モニターの正面を見て、お好みに合わせてモニターの角度を調節してください。

モニターの角度を調節するときは、モニターが誤って倒れないように、スタンド部分を押さえてください。

モニターの角度は -4° ～20°の範囲で調節可能です。

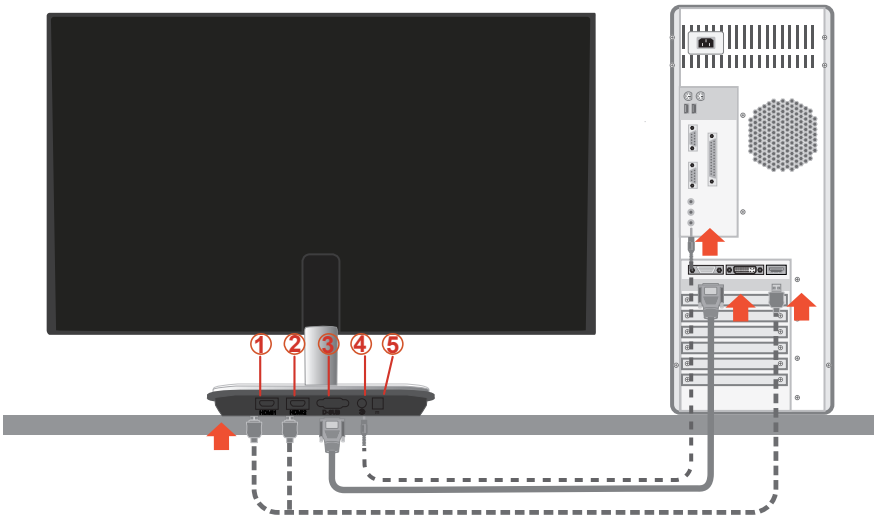


注意:

*角度、向きを調節する場合は、手で液晶パネルを押さえないでください。液晶パネル損傷の原因となります。

モニターを接続する

モニターのケーブル接続:



1. HDMI 1
2. HDMI 2
3. アナログ（DB-15 VGA ケーブル）
4. 音声
5. 電源

装置を保護するために、接続する前に PC と LCD モニターをオフにします。

1 電源ケーブルをモニターの背面にある AC ポートに接続します。

2 15 ピン D サブケーブルの一方の端をモニターの背面に接続して、もう一方の端をコンピュータの D サブポートに接続します。

3 HDMI ケーブルの片方の端をモニターの背面に接続し、もう片方をコンピュータの HDMI ポートに接続します。

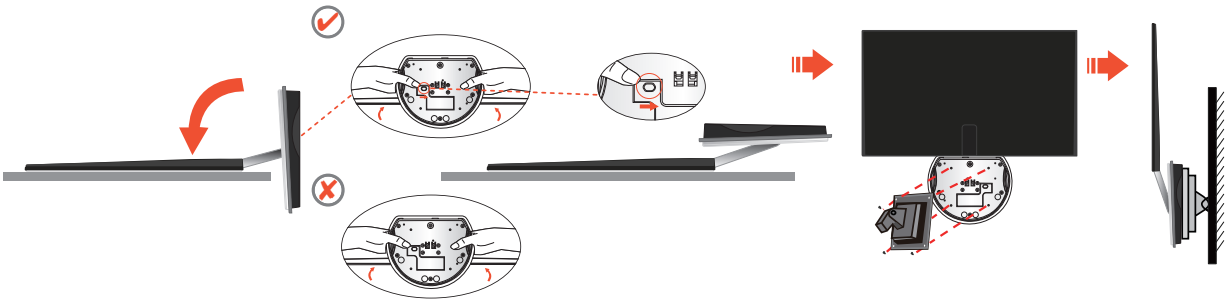
4 モニターの背面にある音声ポートに音声ケーブルを接続します。

5 モニターとコンピュータをオンにします。

モニターに画像が表示されれば、取り付けは完了です。 画像が表示されない場合は、「トラブルシューティング」を参照してください。

壁掛けの場合

壁掛用アーム(オプション) を取付ける準備をします。



本機は、別売の壁掛用アームをご購入になると、壁に取付けることができます。この手順を行う前に、電源接続を抜き取ってください。以下の手順に従って、進めてください。

1. 本機を安定な(机など)表面に置いてください。
2. 本機のベーススタンドを手でしっかり持ってください。
3. 上の図に示すように、安全ロックを右に切り換えて、手で本機のベーススタンドを折り畳みます。
4. 本機のベーススタンドを折り畳み始めた後、安全ロックは解除されます。(注意:安全ロックを確実にロックさせるため、カチッと音がするまで、本機のベーススタンドを壁掛け位置に折り畳みながら、はめ込んでください。)。
5. 壁掛けアームは、メーカーの取り付け説明書に従って、取り付けてください。
6. モニターの背面に壁掛用アームを配置します。モニター背面のねじ穴と壁掛用アームのねじ穴の位置を揃えます。
7. 4 か所のねじ穴にねじを差し込んで締めます。
8. ケーブルを再び接続します。壁掛用アームを壁面に取付ける際は、壁掛用アームに付属のユーザーマニュアルを参照してください。

注意:壁掛け取付けねじ穴はすべての機種に装備されておりません。お買い求めの販売店か、AOC の正規窓口にお問い合わせください。

Screw mode: M4x8mm

モニターの調整

推奨解像度の設定

Windows Vista

Windows Vista オペレーティングシステムの場合

1 **「スタート」**をクリックします。

2 **「コントロール パネル」**をクリックします。

3. **「デスクトップのカスタマイズ」**をダブルクリックします。

4 **「個人設定」**をクリックします。

5 「画面の設定」をクリックします。

6 **解像度**のスライダを 1920x1080 ピクセルに設定します。

Windows XP

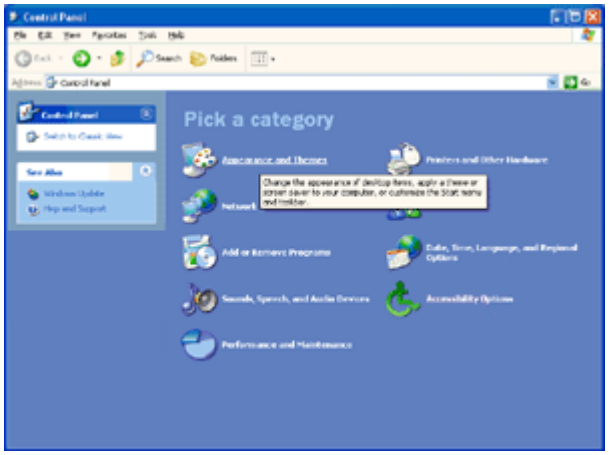
Windows XP の場合:

1 **「スタート」**をクリックします。

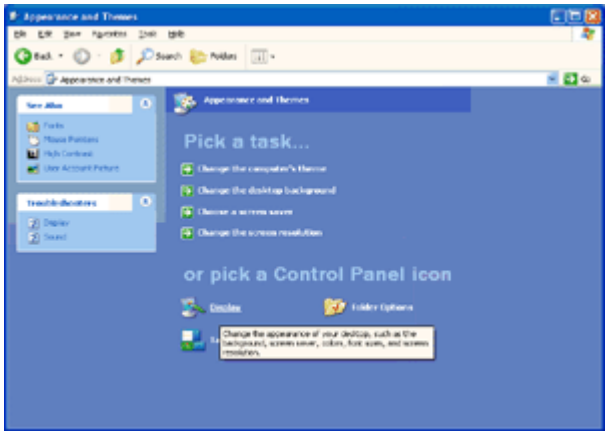
2 **「設定」**をクリックします。

3 **「コントロールパネル」**をクリックします。

4. **「デスクトップの表示とテーマ」**をクリックします。

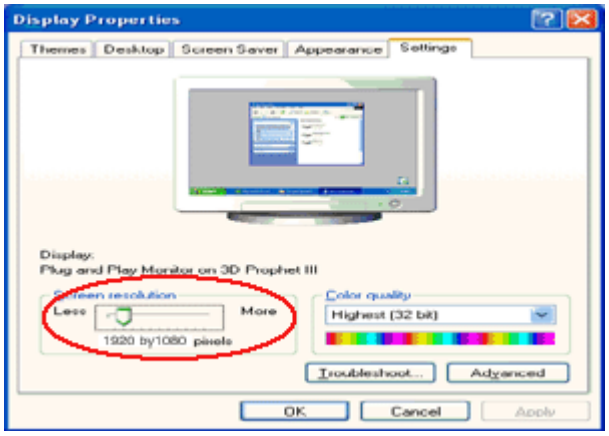


5 **「画面」**をダブルクリックします。



6 **「設定」**をクリックします。

7 **解像度**のスライダを 1920x1080 ピクセルに設定します。



Windows ME/2000

Windows ME/2000 の場合:

1 **「スタート」**をクリックします。

2 **「設定」**をクリックします。

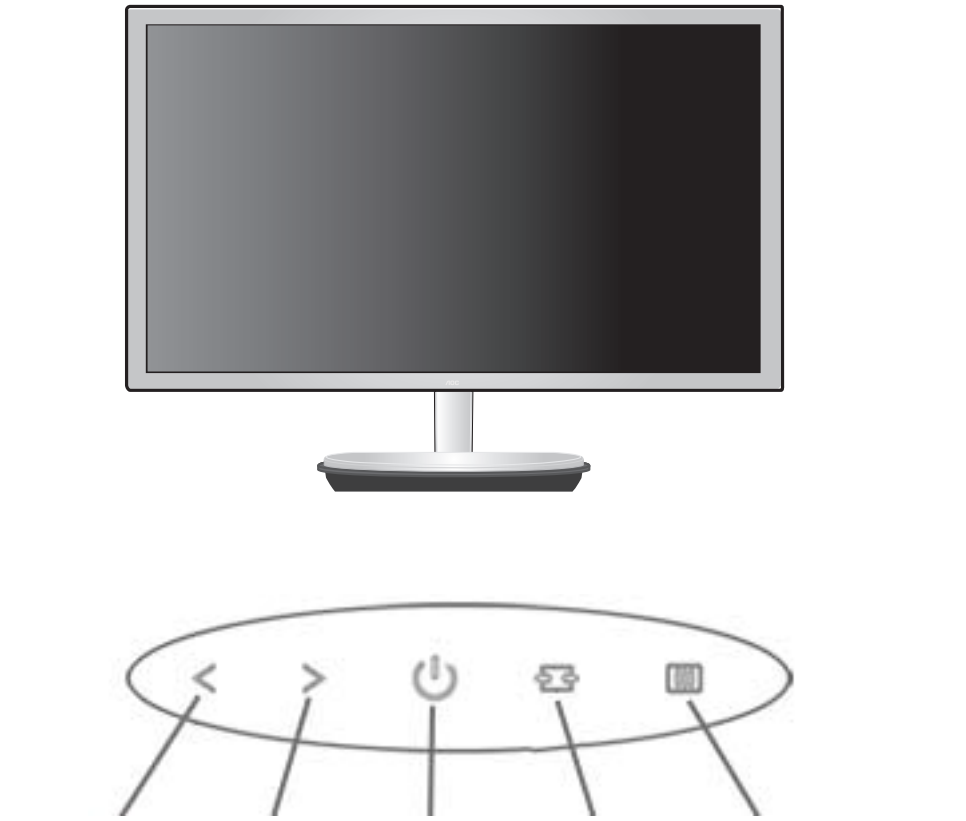
3 **「コントロールパネル」**をクリックします。

4 **「画面」**をダブルクリックします。

5 **「設定」**をクリックします。

6 **解像度**のスライダを 1920x1080 ピクセルに設定します。

ショートカットボタン



Clear Vision/<　　音量 /+　　電源　　自動/信号ケーブル/終了　　メニュー/エンター

電源:

電源ボタンを押して、電源のオン/オフを切り替えます。

音量 **>**

ホットキーを連 続で押して、音量を有効にして、[上]または[下]　を押して、設定を変更し、[メニュー]

ボタンを押 して確認して OSD を終了します。

自動/信号ケーブル/終了

OSD メニューが表示されていない状態で、**自動/信号ケーブル/終了**ボタンを 2 秒間押して、自動調節機能を起動します。OSD メニューが表示されていない状態で、**自動/信号ケーブル/終了**ボタンを押すと、信号元切り替え機能が起動します(2 種類以上の入力信号に対応した機種に限ります)。**自動/信号ケーブル/終了**を連続して押すと、情報メニューで表示された信号元を選択できます。メニューボタンを押して、信号元を選択、調節します。

Clear Vision/<

1. OSDが表示されない場合、「<」ボタンを押してClear Visionを有効にします
2. 「>」または「<」ボタンを使用して弱、中、強、オフ設定から選択します。デフォルト設定は常に「オフ」です
3. 「<」ボタンを5秒間押し続けてClear Vision Demoを有効にすると、「Clear Vision Demo: オン」が5秒間画面に表示されます。「メニュー」または「終了」ボタンを押すと、メッセージが消え、「<」ボタンをもう一度5秒間押し続けると、Clear Vision Demoがオフになります。

Clear Vision機能では、低解像度とぼやけた画像をクリアで鮮明な画像に変換することで、最高の画像表示を体験できます。

OSD の設定

コントロールキーの基本と簡単な説明。

1. MENU(メニュー)ボタンを押して OSD ウィンドウを起動します。
2. < または > を押して機能を移動します。ご希望の機能が強調表示されたら、MENU(メニュー)ボタンを押してサブメニューを起動します。ご希望の機能が強調表示されたら、MENU(メニュー)ボタンを押して有効化します。
3. < または > を押して選択した機能の設定を変更してください。< または > を押し、サブメニューの他の機能を選択します。AUTO（自動)を押して終了します。他の機能を調整したい場合は、ステップ 2－3 を繰り返してください。
4. OSD ロック機能:OSD をロックするには、モニタがオフの状態から、MENU(メニュー)ボタンを押したまま電源ボタンを押してモニタをオンにしてください。OSD のロックを解除するには、モニタがオフの状態から、MENU(メニュー)ボタンを押したまま電源ボタンを押しモニタをオンにしてください。

注記:

1. 製品が単一信号入力の場合"Input Select(入力選択)"の項目の調整は無効となります。
2. 製品画面サイズが 4:3 あるいは入力信号解像度がワイド形式の場合、"Image Ratio(画像比)"の調整は無効となります。
3. One of DCR, Color Boost(カラーブースト), Picture Boost(写真ブースト)機能のいずれかが有効の場合、それに合わせて他の 2 つの機能はオフとなります。.

輝度

1

（メニュー）を押してメニューを表示します。

2

< または > を押して（輝度）を選択し， を押して開きます.

3

< または > を押してサブメニューを選択し， を押して開きます.

4

< または > を押して調整します.

5

を押して終了します。

	輝度	0-100		バックライトの調整
	コントラスト	0-100		デジタルレジスタのコントラスト
	エコモード	標準		標準モード
		テキスト		テキストモード
		インターネット		インターネットモード
		ゲーム		ゲームモード
		ムービー		ムービーモード
		スポーツ		スポーツモード
	ガンマ	ガンマ 1		ガンマ 1 に調整します
		ガンマ 2		ガンマ 2 に調整します
		ガンマ 3		ガンマ 3 に調整します.
	DCR	オフ		ダイナミックコントラスト比を無効にします
		オン		ダイナミックコントラスト比を有効にします

画像設定

1

（メニュー）を押してメニューを表示します。

2

＜ または ＞ を押して （画像設定）を選択し， を押して開きます.

3

＜ または ＞ を押してサブメニューを選択し， を押して開きます.

4

< または > を押して調整します.

5

を押して終了します。

	クロック	0-100	画像クロックを調整して縦線ノイズを低減します。
	フェーズ	0-100	画像フェーズを調整して横線ノイズを低減します。
	鮮明度	0-100	画像の鮮明度を調整します。
	水平位置	0-100	画像の水平位置を調整します。
	垂直位置	0-100	画像の垂直位置を調整します。

色温度

1

（メニュー）を押してメニューを表示します。

2

< または > を押して （色温度）を選択し，を押して開きます.

3

< または > を押してサブメニューを選択し，を押して開きます.

4

< または > を押して調整します.

5

を押して終了します。

	Color setup.	暖色		EEPROM から暖色の色温度を再度呼び出します。
		標準		EEPROM から標準色温度を再度呼び出します。
		寒色		EEPROM から寒色の色温度を再度呼び出します。
		sRGB		EEPROM から sRGB の色温度を再度呼び出します。
		ユーザー	赤色	デジタルレジスタの赤ゲインです。
			緑色	デジタルレジスタの緑色ゲインです。
			青色	デジタルレジスタの緑ゲインです。
	DCB Mode	最大強調	オンまたはオフ	「最大強調」モードを無効または有効にします
		自然な肌色	オンまたはオフ	「自然な肌色」モードを無効または有効にします
		緑の草原	オンまたはオフ	「緑の草原」モードを有効または無効にします
		青空	オンまたはオフ	「青空」モードを無効または有効にします
		自動検出	オンまたはオフ	「自動検出」モードを無効または有効にします
	デモ		オンまたはオフ	「デモ」を無効または有効にします

写真ブースト

1

（メニュー）を押してメニューを表示します。

2

< または > を押して（写真ブースト）を選択し，を押して開きます.

3

< または > を押してサブメニューを選択し，を押して開きます.

4

< または > を押して調整します.

5

を押して終了します。

	フレームサイズ	14-100	フレームサイズを調整します
	輝度	0-100	フレーム輝度を調整します
	コントラスト	0-100	フレームコントラストを調整します
	水平位置	0-100	フレームの水平位置を調整します
	垂直位置	0-100	フレームの垂直位置を調整します
	明るいフレーム	オンまたはオフ	「明るいフレーム」を無効または有効にします

OSD 設定

1

（メニュー）を押してメニューを表示します。

2

< または > を押して （OSD 設定）を選択し, を押して開きます.

3

< または > を押してサブメニューを選択し, を押して開きます.

4

< または > を押して調整します.

5

を押して終了します。

	水平位置	0-100	OSD の水平位置を調整します
	垂直位置	0-100	OSD の垂直位置を調整します
	タイムアウト	5-120	OSD のタイムアウトを調整します
	透明度	0-100	OSD の透明度を調整します
	言語		OSD 言語を選択します

その他

1

（メニュー）を押してメニューを表示します。

2

< または > を押して （その他）を選択し, を押して開きます.

3

< または > を押してサブメニューを選択し, を押して開きます.

4

< または > を押して調整します.

5

を押して終了します。

	入力の選択	自動	入力信号の自動検出
		アナログ	アナログ信号ソースを入力として選択します
		HDMI1/HDMI2	HDMI1/HDMI2 を入力信号元に選択
	自動設定	「はい」または「いいえ」	画像をデフォルトに自動調整します
	タイミングオフ	0-24hrs	モニタをオフにするタイミングを選択
	画面比率	ワイドまたは 4:3	ディスプレイ用にワイドまたは 4:3 形式を選択します
	DDC-CI	「はい」または「いいえ」	DDC-CI 対応をオン/オフにします
	リセット	「はい」または「いいえ」	メニューをデフォルトにリセットします
	情報		メイン画像とサブ画像ソースの情報を表示します

終了

1

（メニュー）を押してメニューを表示します。

2

< または > を押して （終了）を選択し, を押して開きます.

	終了		メイン OSD を終了します

LED インジケータ

ステータス	LED の色
フルパワーモード	青色
アクティブオフモード	オレンジ色

ドライバ

モニタードライバ

Windows 2000 の場合

1. Windows® 2000 を起動します。
2. 「スタート」ボタンをクリックして「設定」をポイントし、「コントロールパネル」をクリックします。
3. 「画面」アイコンをダブルクリックします。
4. 「設定」タブを開き、「詳細」をクリックします。
5. 「モニター」タブを開きます。

— 「プロパティ」ボタンがアクティブでないときは、モニターが正しく構成されていることを意味します。インストール作業は中止してください。

— 「プロパティ」ボタンがアクティブの場合、「プロパティ」ボタンをクリックします。以下の手順を実行してください。

6. 「ドライバ」タブを開いて「ドライバの更新」ボタンをクリックし、「次へ」ボタンをクリックします。
7. 「このデバイスの既知のドライバを表示して、その一覧から選択する」のラジオボタンをオンにして「次へ」をクリックし、「ディスク使用」をクリックします。
8. 「参照」ボタンをクリックして、適切なドライブ(F: (CD-ROM ドライブ)) を選択します。
9. 「開く」ボタンをクリックし、「OK」ボタンをクリックします。
10. お使いのモニターのモデルを一覧から選択して、「次へ」をクリックします。
11. 「完了」ボタンをクリックし、「OK」ボタンをクリックします。「デジタル署名が見つかりませんでした」画面が表示されたときは、「はい」ボタンをクリックします。

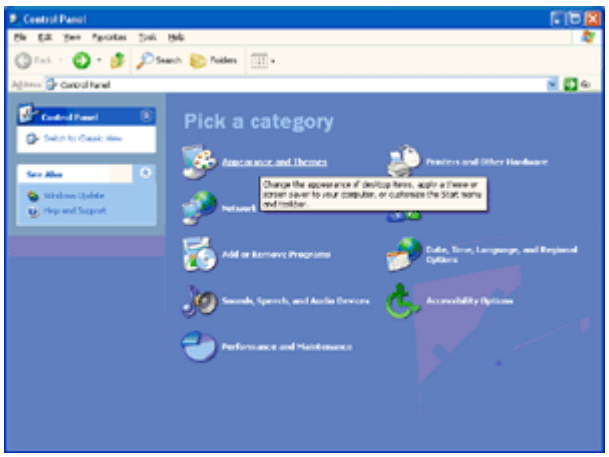
Windows ME の場合

1. Windows® Me を起動します。
2. 「スタート」ボタンをクリックして「設定」をポイントし、「コントロールパネル」をクリックします。
3. 「画面」アイコンをダブルクリックします。
4. 「設定」タブを開き、「詳細」をクリックします。
5. 「モニタ」タブをクリックして、「変更」ボタンをクリックします。
6. 「ドライバの場所を指定 (詳しい知識のある方向け)」のラジオボタンをオンにして、「次へ」ボタンをクリックします。
7. 「こ特定の場所にあるすべてのドライバの一覧を表示し、インストールするドライバを選択する」のラジオボタンをオンにして「次へ」をクリックし、「ディスク使用」をクリックします。
8. 「参照」ボタンをクリックして、適切なドライブ(F: (CD-ROM ドライブ))を選択し、「OK」ボタンをクリックします。
9. 「OK」ボタンをクリックして、お使いのモニター モデルを選び、「次へ」をクリックします。
10. 「完了」ボタンをクリックし、「閉じる」ボタンをクリックします。

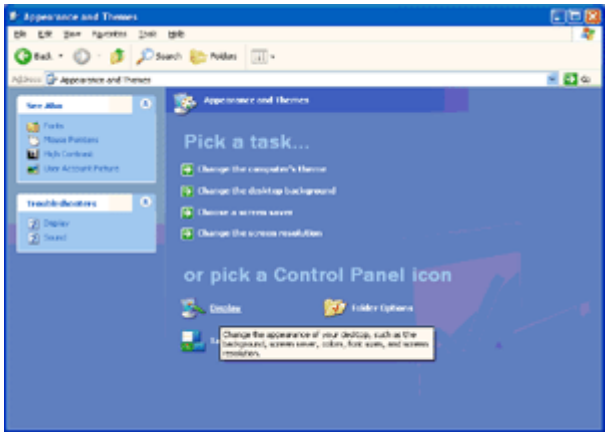
Windows XP の場合

1. Windows® XP を起動します。
2. 「スタート」ボタンをクリックして、「コントロール パネル」をクリックします。

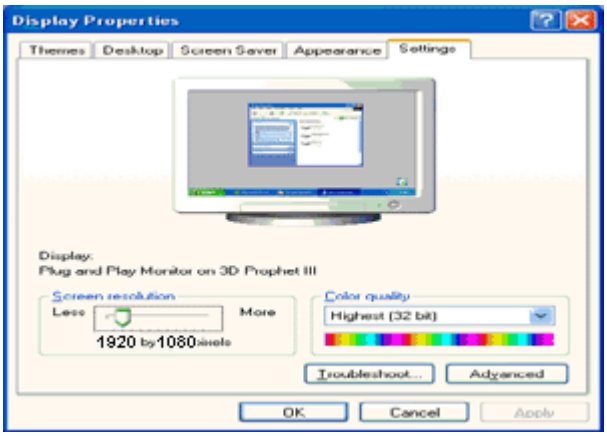
3. 「デスクトップの表示とテーマ」のカテゴリをクリックします。



4. 「画面」項目をダブルクリックします。



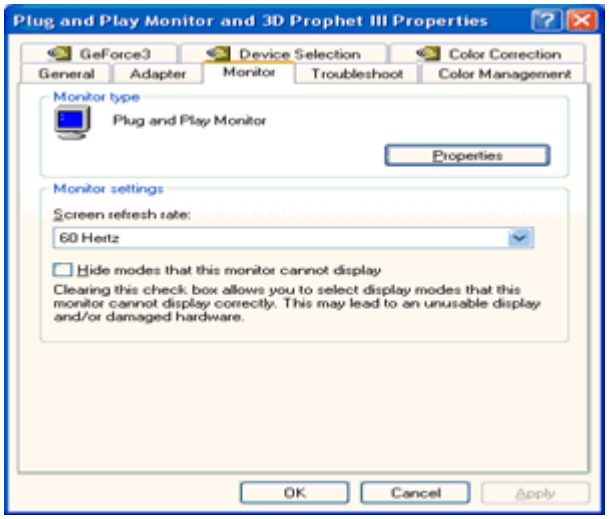
5. 「設定」タブを開き、「詳細設定」ボタンをクリックします。



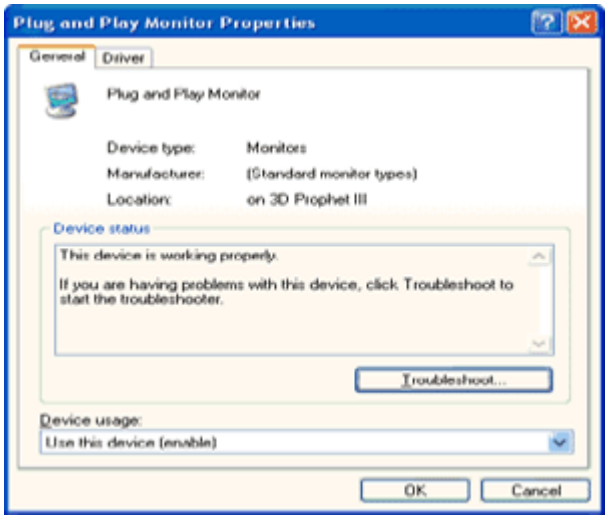
6. 「モニタ」タブを開きます。

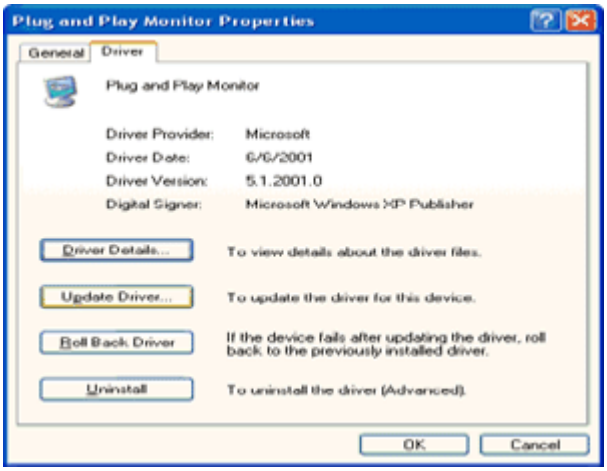
-「プロパティ」ボタンがアクティブでないときは、モニターが正しく構成されていることを意味します。インストール作業は中止してください。

-「プロパティ」ボタンがアクティブの場合、「プロパティ」ボタンをクリックします。以下の手順を実行してください。

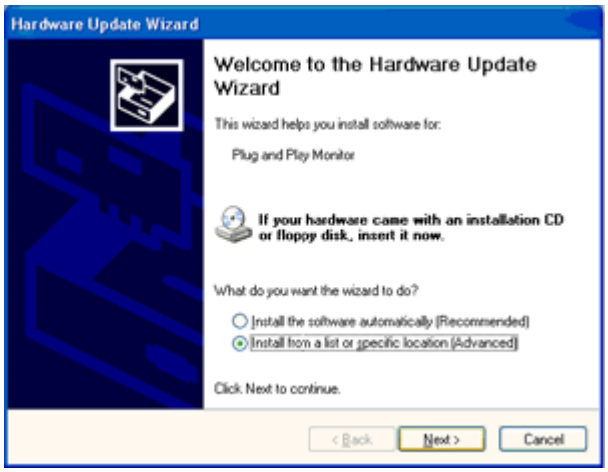


7. 「ドライバ」タブを開いて、「ドライバの更新」ボタンをクリックします。

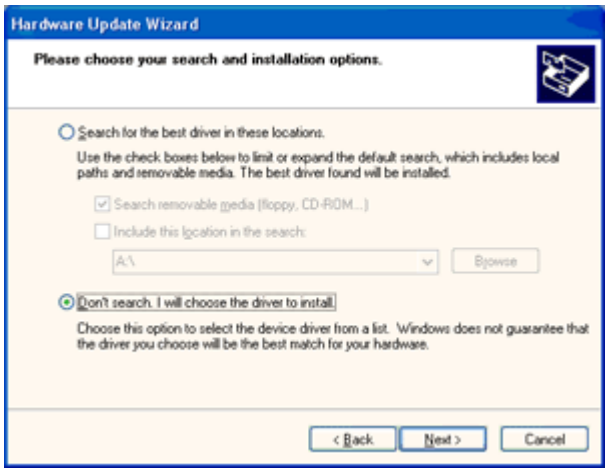




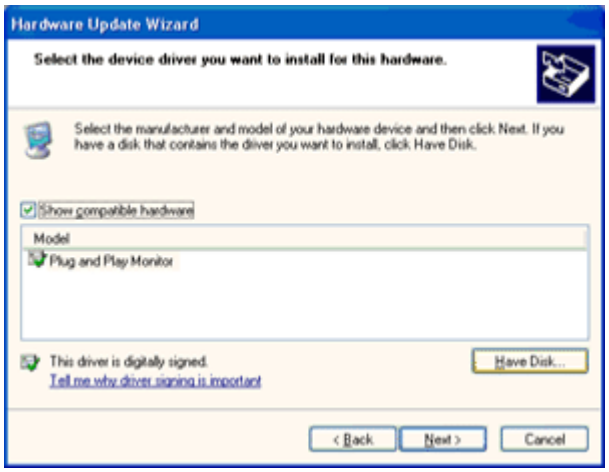
8. 「一覧または特定の場所からインストールする (詳細)」のラジオボタンをオンにして、「次へ」ボタンをクリックします。



9. 「検索しないで、インストールするドライバを選択する」のラジオボタンをオンにします。「次へ」ボタンをクリックします。



10. 「ディスク使用」ボタンをクリックしてから「参照」ボタンをクリックして、適切なドライブ(F: (CD-ROM ドライブ)) を選択します。



11. 「開く」ボタンをクリックし、「OK」ボタンをクリックします。

12. お使いのモニターのモデルを一覧から選択して、「次へ」ボタンをクリックします。このハードウェア○○○を使用するためにインストールしようとしているソフトウェアは、Windows XP との互換性を検証する Windows ロゴテストに合格していません。」のメッセージが表示されたときは、「続行」をクリックしてください。

13. 「完了」ボタンをクリックして、「閉じる」ボタンをクリックします。

14. 「OK」ボタンをクリックして、更に「OK」ボタンをクリックして、「画面のプロパティ」ダイアログボックスを閉じます。

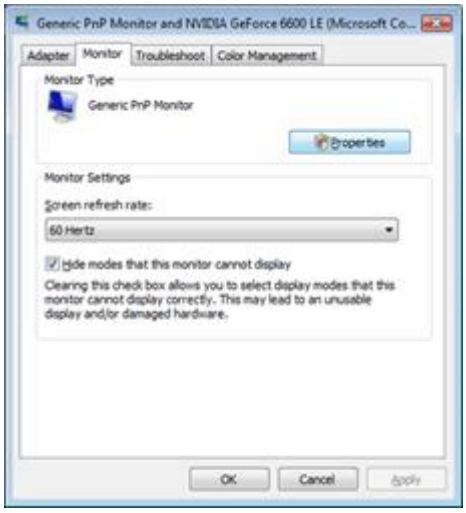
Windows Vista の場合

1. 「スタート」ボタンをクリックして「コントロールパネル」をクリックします。「デスクトップのカスタマイズ」をダブルクリックします。

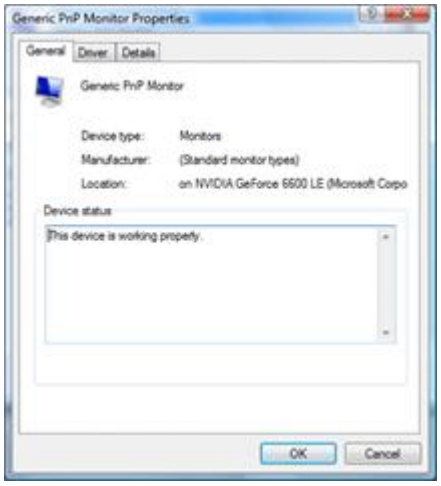
2. 「個人設定」をクリックしてから、「画面の設定」をクリックします。

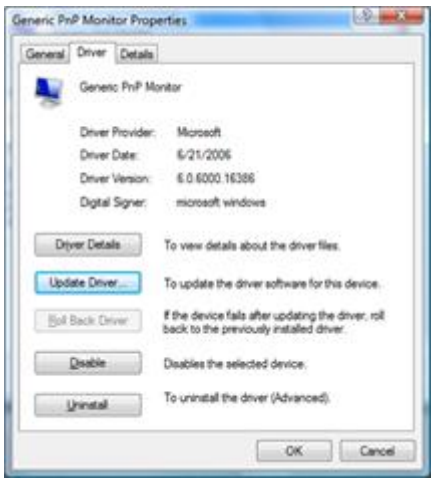
3. 「詳細設定」をクリックします。

4. 「モニター」タブの「プロパティ」をクリックします。「プロパティ」ボタンがアクティブでないときは、モニターが正しく構成されていることを示しています。次の図のような、「Windows は...」というメッセージが表示されたときは、「続行」をクリックします。



5. 「ドライバ」タブの「ドライバの更新」をクリックします。





6. 「コンピュータを参照してドライバ ソフトウェアを検索します」を選択し、「コンピュータ上のデバイス ドライバの一覧から選択します」をクリックします。

7. 「ディスク使用」ボタンをクリックしてから「参照」ボタンをクリックして、適切なドライブ(F: (CD-ROM ドライブ)) を選択します。

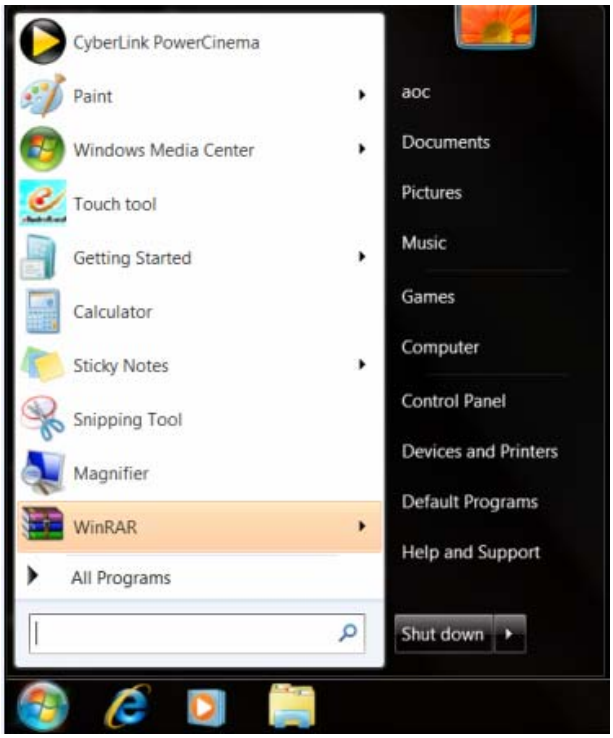
8. お使いのモニターのモデルを一覧から選択して、「次へ」ボタンをクリックします。

9. 「閉じる」→ 「閉じる」→ 「OK」→ 「OK」を表示される画面の順に従ってクリックします。

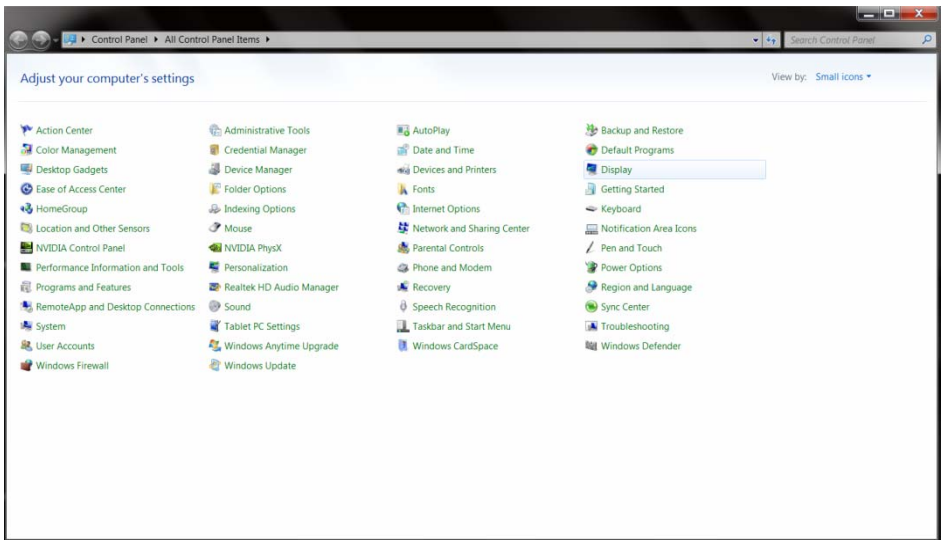
Windows 7 の場合

1. Windows® 7 を起動します。

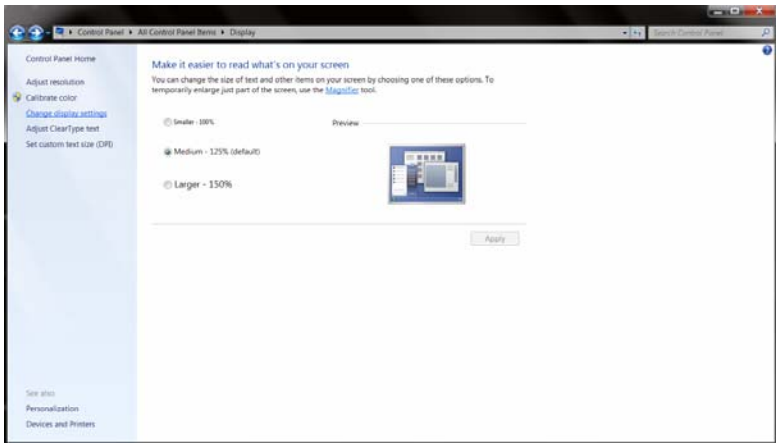
2. 「スタート」をクリックしてから、「コントロールパネル」をクリックします。



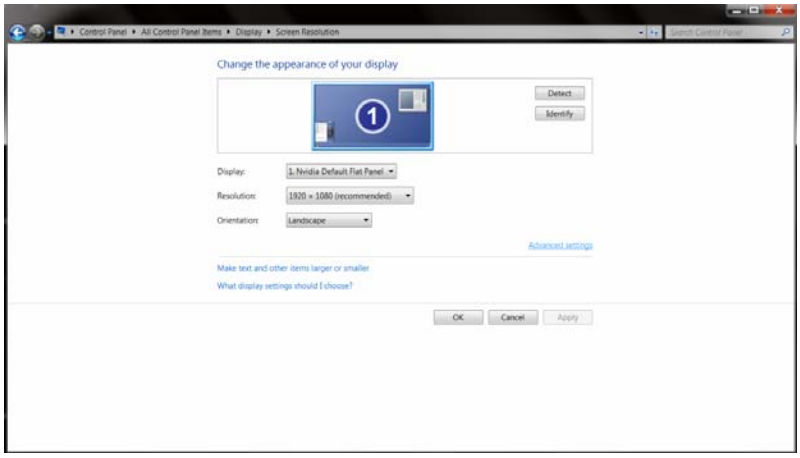
3. 「画面」をクリックします。



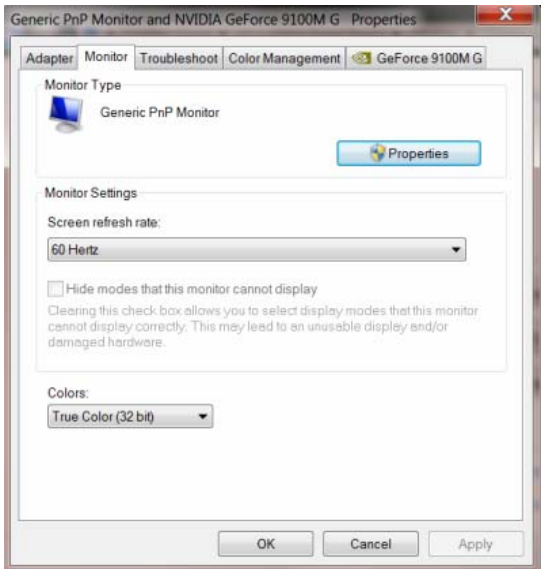
4. 「モニター設定の変更」タブをクリックします。


Control Panel ▸ All Control Panel Items ▸ Display
Control Panel Home
Adjust resolution
Calibrate color
Change display settings
Adjust ClearType text
Set custom text size (DPI)
Make it easier to read what's on your screen
You can change the size of text and other items on your screen by choosing one of these options. To temporarily enlarge just part of the screen, use the Magnifier tool.
Smaller - 100%
Medium - 125% (default)
Larger - 150%
Preview
Apply
See also
Personalization
Devices and Printers

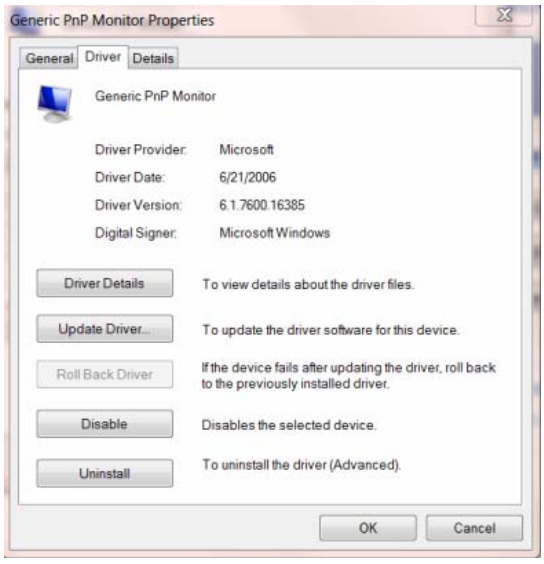
5. 「詳細設定」をクリックします。



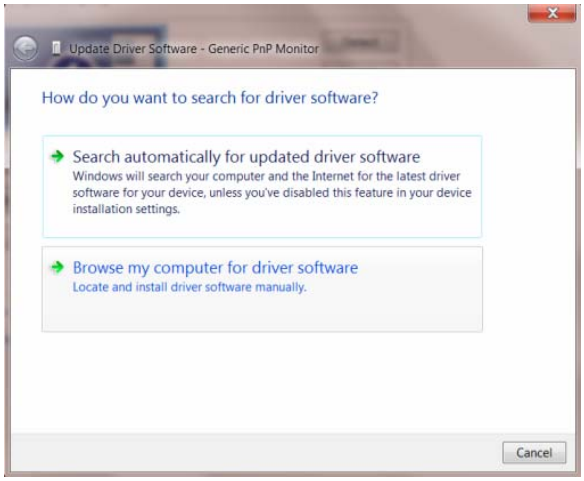
6. 「モニター」をクリックしてから、「プロパティ」をクリックします。



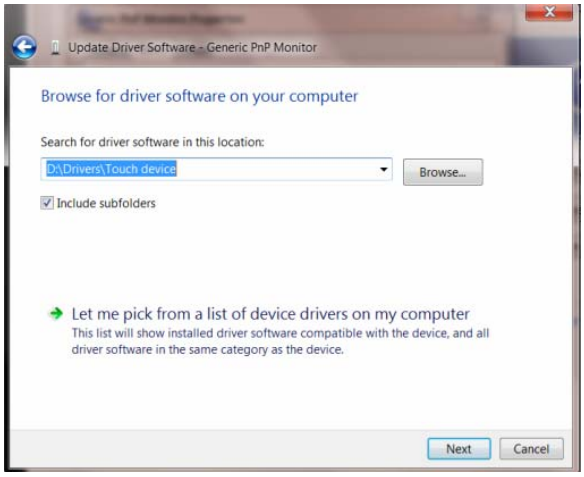
7. 「ドライバ」タブをクリックします。



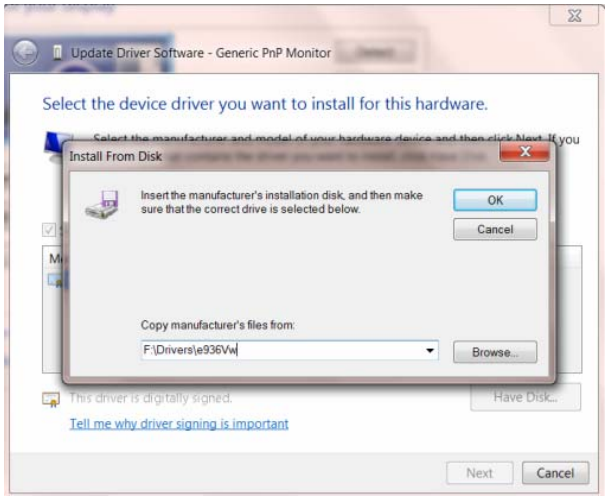
8. 「ドライバ更新」をクリックして、「ドライバソフトウエアを更新-標準プラグ＆アンドプレイモニター」を開きます。「コンピュータを参照してドライバソフトウェアを検索します」をクリックします。



9. 「コンピュータを参照してドライバソフトウェアを検索します」ボタンをクリックします。



10. 「ディスク使用」をクリックし、「参照」ボタンをクリックします。以下のドライバを選択します。



11. 「xxx.inf」ファイルを選択し、「開き」をクリックしてから、「OK」をクリックします。

12. お使いのモニターのモデルを一覧から選択して、「次へ」をクリックします。これにより、ドライバプログラムは CD-ROM よりコンピュータのハードドライブへのコピーが開始されます。

13. すべてのウィンドウを閉めて、CD を退去します。

14. システムを再起動した後、システムは自動的に最大のリフレッシュレートと対応のふさわしい色が選択されます。

i-Menu

AOC i-Menu モニター調節ソフトウエアをご使用いただきありがとうございます。モニターの制御ボタンに比べて、本ソフトウェアは表示パラメータの設定がより簡単に行えます。以下の手順に従って、i-Menu ソフトウェアのインストールを進めてください。

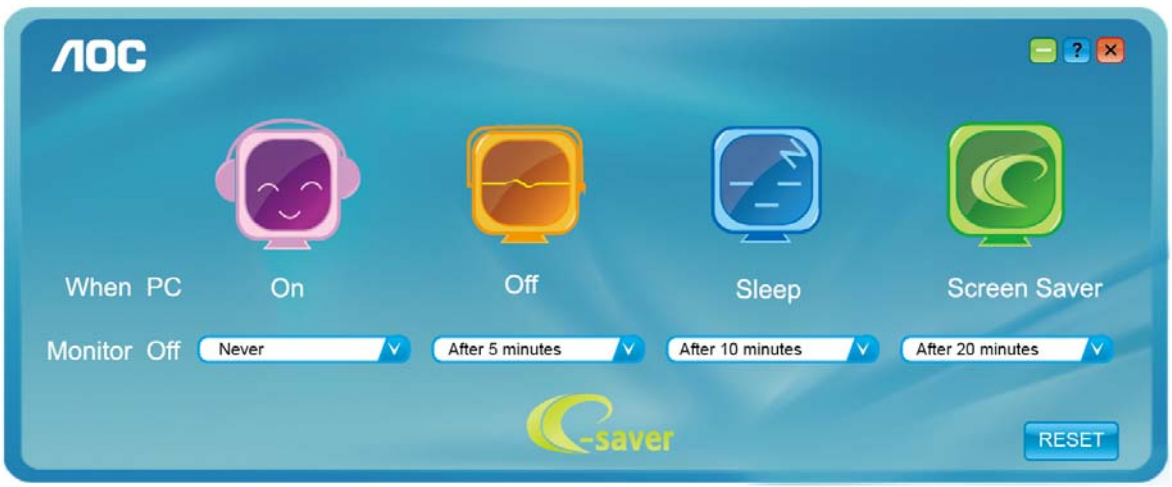
e-Saver

AOC e-Saver スクリーン電源管理ソフトウェアをご使用いただきありがとうございます。AOC e-Saver はモニターに対する知能的なパワーオフ機能を備え、モニターはコンピューターのいかなる状態(睡眠モードまたはスクリーンセーバーの起動または終了)においても、適時にパワーオフ制御ができます。パワーオフタイマーの時間はお好みにより設定できます(以下の例をご参考ください。)。「driver/e-Saver/setup.exe」をクリックし、e-Saver ソフトウェアのインストールを起動して、ウィザード案内に従って、インストールを済ませてください。

プルダウンメニューより、コンピューターの 4 つの状態に従い、モニターのパワーオフタイマーを設定できます(単位は分です)。以下は、以上の図示の例示です。

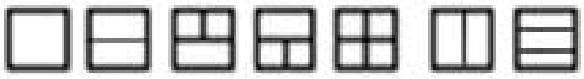
1) モニターはコンピューターが稼働状態のばあいパワーオフしない。
2) モニターはコンピューターがシャットダウンの後 5 分後に自動的にパワーオフ。
3) モニターはコンピューターがスリープ／スタンバイモードになった後、10 分後に自動的にパワーオフ。
4) モニターはスクリーンセーバー作動後 20 分後に自動的にパワーオフ。

「リセット」ボタンをクリックすることにより、e-Saver を以下に示す初期値に戻すことができます。



Screen+

AOC Screen+モニター調節ソフトウエアをご使用いただきありがとうございます。Screen+ソフトウェアはデスクトップ配置のツールであります。デスクトップを異なるフレームに分割させ、それぞれのフレームに異なるウィンドウを表示させることができます。必要に応じて、ウィンドウを対応するフレームにドラッグするだけです。マルチモニター出力をサポートし、あなたの仕事をより簡単に行えます。インストールプログラムの指示に従い、ソフトウェアをインストールしてください。



トラブルシューティング

問題や質問	解決方法
LEDインジケータが点灯しない	電源ボタンがオンになっていること、電源コードが接地対応のコンセントとモニターにしっかりと接続されていることを確認してください。
画面に画像が映らない	電源コードは正しく接続されていますか？ 電源コードがしっかりと接続され、電気が供給されていることを確認してください。 信号ケーブルは正しく接続されていますか？ （D-SUBケーブルを使って接続されている）D-SUBは正しく接続されていますか？ （DVIケーブルを使って接続されている）DVIは正しく接続されていますか？ *DVI信号入力機能を使用できないモデルも一部あります。 電源がオンになっている場合、コンピュータを再起動して、通常表示されるはずの初期画面(ログイン画面) が表示されるかを確認してください。 初期画面 (ログイン) 画面が表示されたら、コンピュータを適切なモードで起動し(Windows ME/XP/2000 の場合はセーフモード)、ビデオカードの周波数を変更します。(「解像度の設定」を参照してください。) 初期画面 (ログイン画面) が表示されない場合は、サービスセンターまたはお近くの販売店にご連絡ください。 画面上に「Input Not Supported (この入力はサポートしていません)」という表示は見られますか？ このメッセージは、お使いのビデオカードからの信号が、モニターによって適切に処理可能な最大解像度と周波数を超えている場合に表示されます。 モニターが適切に処理できる最大解像度と周波数を調整してください。 AOC ドライバがインストールされていることを確認してください。
画面がぼやけて、ゴーストのような影が表示される	コントラストとブライトネスを調整してください。自動/信号ケーブル/終了を押して、自動的に調整します。 延長ケーブルやスイッチ ボックスを使用していないことを確認してください。モニターは、コンピュータ背面にあるビデオ カード出力端子に直接接続することを推奨いたします。

画面がブレる、ちらつく、または画像に波打つようなパターンが見られる	電波障害を引き起こす可能性のある電気製品をモニターからできるだけ遠ざけてください。 ご使用中の解像度でモニターが実現できる最大のリフレッシュ レートを使用してください。
モニターがアクティブ-オフ モードのまま、反応しなくなっている	コンピュータの電源スイッチが、ON の位置にあることを確認してください。 コンピュータのビデオ カードが、スロットにしっかりと挿入されていることを確認してください。 モニターの映像ケーブルがコンピュータにしっかりと差込まれていることを確認してください。 モニターの映像ケーブルを確認し、ピンが1本も曲がったりしていないことを確認してください。 キーボード上のCAPS LOCKキーを押してCAPS LOCKインジケータが点灯することを確かめ、コンピュータが動作しているかどうかを確認してください。インジケータ ランプはCAPS LOCKキーを押すたびに、点灯、消灯を交互に繰り返す必要があります。
原色(赤、緑、青)のうちの1色が欠落している	モニタの映像ケーブルを確認し、ピンが1本も曲がったりしていないことを確認してください。 モニターの映像ケーブルがコンピュータにしっかりと差込まれていることを確認してください。
画像が中央に表示されない、画像と画面の大きさが合っていない	水平ポジションや垂直ポジションを調整するか、ホットキー（自動/信号ケーブル/終了）を押してください。
画像の色がおかしい (白が白色に表示されない)	RGB カラーを調整する、または適切な色温度を選択してください。
画面に縦向きまたは横向きのノイズが出現する	Windows 95/98/2000/ME/XP のシャットダウン モードを実行してから、水平サイズ と位相を調整するか、ホットキー（自動/信号ケーブル/終了）を押してください。

一般仕様

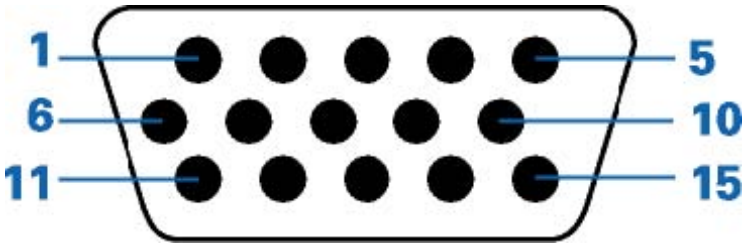
液晶パネル	モデル名	i2353
	ドライバ系統	TFTカラーLED IPS
	画面サイズ	対角58.42cm
	画素ピッチ	0.265mm(H) x 0.265mm(V)
	ビデオ	アナログ RGB インターフェス &デジタルDVIインターフェス
	セパレート同期信号	H/V TTL
	表示色	16.7百万色
	ドットクロック	180 MHz
解像度	走査周波数(水平)	30 kHz - 83 kHz
	走査周波数(水平最大)	533.2mm
	走査周波数(垂直)	50 Hz - 76 Hz
	走査周波数(垂直最大)	312.0mm
	最適プリセット解像度	1920 x 1080 (60 Hz)
	最高プリセット解像度	1920 x 1080 (60 Hz)
	プラグ&プレイ	VESA DDC2B/CI
	入力端子	D-Sub 15ピン/ HDMI
	入力映像信号	アナログ:0.7Vp-p(標準)、75 OHM, HDMI , TMDS
	電源	100-240VAC, 50/60Hz
	消費電力	通常動作時< 35 W(一般)
		スタンバイ時< 0.5 W
物理的特性	コネクタタイプ	Mini D-Sub 15ピン/HDMI
	信号ケーブルタイプ	取り外し可能タイプ
	寸法/重量	
	高さ(スタンドあり)	388.3 mm
	幅	549.5 mm
	奥行き	185.7 mm
	重量(本体のみ)	2.85 kg
環境条件	温度	
	動作時	0°Cから40°C
	非動作時	-25°Cから55°C
	湿度:	
	動作時	10%から85%(結露のないこと)
	非動作時	5%から93%(結露のないこと)

	海抜	
	動作時	0から3,658メートル(0から 12,000フィート)
	非動作時	0から3,658メートル(0~ 12,000フィート)

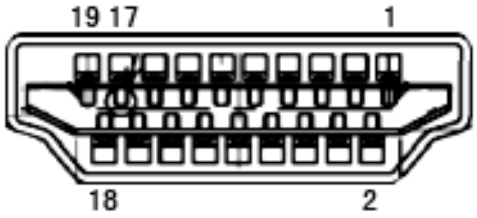
プリセット表示モード

スタンド	解像度	水平 周波数（kHZ）	垂直 周波数（Hz）
VGA	640x480@60Hz	31.469	59.94
VGA	640x480@72Hz	37.861	72.809
VGA	640x480@75Hz	37.5	75
DOS(IBM MODES)	640x350@70Hz	31.469	70.087
DOS(IBM MODES)	720x400@70Hz	31.469	70.087
VGA(MAC MODES)	640x480@67Hz	35	66.667
SVGA(MAC MODES)	832x624@75Hz	49.725	74.551
XGA(MAC MODES)	1024x768@75Hz	60.241	74.927
SVGA	800x600@56Hz	35.156	56.25
SVGA	800x600@60Hz	37.879	60.317
SVGA	800x600@72Hz	48.077	72.188
SVGA	800x600@75Hz	46.875	75
XGA	1024x768@60Hz	48.363	60.004
XGA	1024x768@70Hz	56.476	70.069
XGA	1024x768@75Hz	60.023	75.029
SXGA	1280x1024@60Hz	63.981	60.02
SXGA	1280x1024@75Hz	79.976	75.025
WXGA+	1440x900@60Hz	55.935	59.887
WXGA+	1440x900@60Hz	55.469	59.901
WSXGA	1680x1050@60Hz	65.29	59.954
WSXGA	1680x1050@60Hz	64.674	59.883
	1920x1080@60Hz	67.5	60
HDMI TIMING	480P@60Hz for Digital only	59.94	25.175
HDMI TIMING	480P@60Hz for Digital only	59.94	27
HDMI TIMING	576P@50Hz for Digital only	50	27
HDMI TIMING	720P@50Hz for Digital only	50	74.25
HDMI TIMING	720P@60Hz for Digital only	60	74.25
HDMI TIMING	1080P@50Hz for Digital only	50	148.5
HDMI TIMING	1080P@60Hz for Digital only	60	148.5

ピンの割当て



ピン番号	信号ケーブルの15ピン側
1	ビデオ - 赤
2	ビデオ - 緑
3	ビデオ - 青
4	N.C.
5	自己診断テスト
6	GND-R
7	GND-G
8	GND-B
9	+5V
10	接地
11	N.C.
12	DDC-シリアル データ
13	水平同期信号
14	垂直同期信号
15	D DDC-シリアルクロック



ピン番号	信号名	ピン番号	信号名	ピン番号	信号名
1	TMDS データ 2+	9	TMDS データ 0	17	DDC/CEC 接地
2	TMDS データ 2 シールド	10	TMDS クロック +	18	+5V 電力
3	TMDS データ 2	11	TMDS クロックシールド	19	ホットプラグ検出
4	TMDS データ 1+	12	TMDS クロック		
5	TMDS データ 1 シールド	13	CEC		
6	TMDS データ 1	14	予約 (デバイスの N.C.)		
7	TMDS データ 0+	15	SCL		
8	TMDS データ 0 シールド	16	SDA		

プラグ&プレイ

本機は、VESA DDC 規格に対応した VESA DDC2B 機能を搭載しています。この機能により、モニターは、ホストシステムに識別情報を通知し、使用される DDC のレベルに従って表示能力に関する追加情報を通信します。

DDC2B は、I2C に基づく双方向性のデータ チャネルです。ホストは、DDC2B チャネルを通じて EDID 情報をリクエストできます。

安全規格情報

米国連邦通信委員会(FCC)の安全に関する注意事項

FCC Class B Radio Frequency Interference Statement 警告: (FCC 認定モデル用)

この機器は、FCC 規則の Part 15 に基づく試験が実施され、クラスＢデジタル デバイスの限度値に適合しています。これらの限度値は、住宅地でこれらの機器が利用される際に、有害な電波干渉に対して適切な保護を提供することを目的に設定されています。この機器は、無線周波数エネルギーを生成、使用、および放射するため、取扱説明書に従わずに設置および使用した場合は、無線通信に有害な電波干渉を引き起こす恐れがあります。しかしながら、一定の設置に対して、電波干渉は必ず発生しないという保証はありません。この機器が実際にラジオやテレビの受信障害を引き起こす場合 (機器の電源をオンやオフに切り替えることで確認できます) は、以下のいずれかの方法を 1 つまたは 複数お試しいただき、電波干渉を改善されることをお勧めします。

受信アンテナの向きを変えたり、設置場所を変えてみます。
受信機に対する装置の配置を変えます。
信機が接続されているコンセントとは別の回線を使ったコンセントに、機器のプラグを接続します。販売店またはラジオ/テレビの専門技術者に、他の方法について問い合わせます。

ご注意:
この規定の適合性に対する有責当事者による明示的な承諾が無いにもかかわらず、この機器に変更を加えたり、或は改造したりした場合、この機器を操作するためのあなたの権限が取り消されますのでご注意ください。この規定に準拠するため、インターフェスケーブルや電源コードには、もしあればシールドされたものを使用する必要があります。
製造者は、この機器に対する許可の無い変更によって発生したラジオやテレビの受信障害について責任を負いません。このような障害の修正については、ユーザーの責任になります。

WEEE 声明文

EU 域内での一般家庭における不要機器の処分について

製品やそのパッケージ上に記載されているこの記号は、その製品を他の家庭ごみと一緒に処分してはいけないことを示しています。電気・電子機器をリサイクルするために指定された収集場所に不要機器を持ち込み、責任を持って処分してください。分別収集やリサイクルを通して不要機器の処分することにより天然資源の保護に役立ち、人々の健康と環境を守る手段によって廃棄物をリサイクルできるようになります。リサイクルのために廃棄物を持ち込める場所の詳細については、各地域の自治体、家庭ゴミ処分業者、または製品をご購入いただいた店舗までお問い合わせください。

日本向け材料含有率基準準拠宣言

日本工業規格 JIS C0950.2005 の規定に基づき、製造元は、2006 年 7 月 1 日以降販売の電子製品について、特定化学物質の含有率基準準拠宣言書を提出することが義務付けられています。 本製品の JIS C0950 規格の規定に基づく材料含有率基準準拠宣言書は、WWW.AOC.COM/XXX でご覧いただけます。

大分類	化学物質記号					
	Pb	Hg	Cd	Cr6+	PBB	PBDE
筐体	O	O	O	O	O	O
CRT モニター	×	O	O	O	O	O
LCD ディスプレイ/ランプ	×	×	O	O	O	O
プラズマディスプレイ	×	O	O	O	O	O
回路コンポーネント*	×	O	O	O	O	O
電源アダプター	×	O	O	O	O	O
コード/ケーブル	×	O	O	O	O	O
リモコン	O	O	O	O	O	O

注記 1: 「O」は算出対象物質の含有率が含有率基準以下であることを示します。
注記 2: 「除外項目」は、特定の化学物質が含有マークの対象物質から除外されることを示します。